

平成 26 年度田辺市防災会議 議事録（要旨）

1 日時 平成 27 年 2 月 20 日（金） 13：30～14：15

2 会場 田辺市教育研究所 3 階 会議室

3 出席者

(1) 出席委員（33 名）

真砂会長、周産委員、大槻委員、牧田委員、白川委員、佐藤委員、尾形委員、松本委員、三栖委員、澤田委員、東海委員、松川委員、田中敦委員、林委員、惠中委員、中村委員、小山委員（代理）、谷中委員、岡委員、種治委員（代理）、宮本委員、榎本委員、川畑委員（代理）、水本委員、田中庸雄委員、那須委員、泉委員、小川委員、稲垣委員、津田委員、是川委員、愛瀬委員、名越委員

(2) 欠席委員（7 名）

濱本委員、黒木委員、釣本委員、真砂みよ子委員、浦地委員、折戸委員、田中稔委員

(3) 事務局（10 名）

総務部長 中瀬
防災まちづくり課 宮脇、宮野、的場、原田
行政局 寒川、高濱、山本、小守

4 傍聴者 なし

5 内容

- ・議題 (1) 田辺市地域防災計画の改訂について 資料 1 資料 2 資料 3

事務局から田辺市地域防災計画（平成 26 年度改訂）（案）の説明を行った。

【質疑・意見等】

質疑・意見等はなく、改定案について承認を得た。

- ・議題 (2) 防災対策事業の取組状況等について 資料 4 資料 5 資料 6

事務局から田辺市地域強靱化推進本部の設置、南海トラフ巨大地震における津波避難困難地域の概況、田辺市南海トラフ地震津波対策検討協議会の設置についての説明を行った。

【質疑・意見等】

田辺海上保安部：津波避難困難地域が 5 ヶ所ということで説明があったが、資料を見る限り 6 ヶ所ではないのですか。

事務局：会津川左岸をまとめて1ヶ所としてカウントしているため、5ヶ所の扱いとなっています。

・その他

【質疑・意見等】

田辺海上保安部：大津波の到達時間について和歌山地方気象台にお伺いします。現段階では、南海トラフで巨大地震が発生した場合、何分後に田辺湾の沿岸に到達しますか。これは、巡視船の出港のタイミングなどの大きな判断材料となります。

和歌山地方気象台：地震の発生後、3分以内に津波警報を発表することとなっています。（このタイミングで行動を起こしてもらおう）震源地が近いと、津波到達までの時間が短くなるが、串本などと比較した場合は若干の余裕があると思います。